

京都大学防災研究所共同研究部門
減災アウトリーチ・プログラム

”和歌山県沿岸域 津波防災ワークショップ”

平成25年**10月9日(水)**13:30~16:30(13:20開場)

県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛(大ホール)

[和歌山市手平2丁目1-2, JR和歌山駅バス5分]

入場無料

主催: 京都大学防災研究所産官学共同研究部門

後援: 国土交通省近畿地方整備局港湾空港部

一般公開
(定員160名[先着順])

プログラム

1. 和歌山県沿岸域地域住民の防災意識の変化について
京都大学防災研究所共同研究部門特定教授 小野憲司
2. 津波時の住民避難行動シミュレーション(仮題)
京都大学防災研究所社会防災研究部門准教授 畑山満則
3. 南海トラフ巨大地震津波の被害予想と減災の考え方(仮題)
京都大学防災研究所巨大災害研究センター助教 鈴木進吾
4. 講演者を囲むQ&A

”和歌山県沿岸域津波防災ワークショップ”

京都大学防災研究所産官学共同研究部門
減災アウトリーチ・プログラム

I. 趣旨

平成23年及び25年2月に国土交通省及び京都大学が実施した和歌山県沿岸域住民等防災意識アンケートの結果を踏まえ、東日本大震災の経験や及び南海トラフの巨大地震・津波予想等による沿岸域住民、コミュニティ、事業所の防災意識の動向を地域にフィードバックするとともに、南海トラフの巨大地震津波の脅威に対する認識や避難方策に関する情報の共有とディスカッションを通じて、きたる南海トラフ巨大地震などの近未来の大災害に対して、今、我々が備えるべき課題とアクションを考える。

II. プレゼンテーションの概要

1. 『和歌山県沿岸域地域住民の防災意識の変化について』

【概要】 東日本大震災の前後に実施された沿岸域住民、地域コミュニティ、事業所の防災意識アンケートの分析結果を通じて、南海トラフの巨大地震・津波の様な大規模な自然災害の脅威に対して地域がどう向き合っていくべきかを探る。

【講演者】小野 憲司 特定教授（おの けんじ）

☆ 京都大学防災研究所社会防災研究部門特定教授（港湾物流BCP研究分野）。昭和55年3月、京都大学大学院工学研究科修士課程（交通土木）修了、運輸省採用。アジア開発銀行、国土交通省港湾局海岸・防災課長、近畿地方整備局副局長等を経て、平成24年6月より現職。神戸大学博士（学術）。

2. 『津波時の住民避難行動シミュレーション（仮題）』

【概要】 今後発生が予想される南海トラフの巨大地震が引き起こすと予想される巨大津波から地域住民の命を守るための避難策のあり方について、阪神淡路大震災時の経験や東日本大震災支援活動の実績、高知県黒潮町等における避難シミュレーションの実施例等を踏まえつつ、地域とともに考える。

【講演者】畑山 満則 准教授（はたやま みつのり）

☆ 京都大学防災研究所社会防災研究部門防災社会システム研究分野准教授。平成6年3月 大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻制御工学分野 博士前期課程修了、東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻博士後期課程修了。（株）日立システムテクノロジー、（財）日本デジタル道路地図協会等を経て、平成14年4月 京都大学防災研究所 総合防災研究部門 自然・社会環境防災分野 助手、平成19年4月より現職。東京工業大学博士（工学）



3. 『南海トラフ巨大地震津波の被害予想と減災の考え方（仮題）』

【概要】 本年5月28日に内閣府の南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループから公表された最終報告書において、地震予知が現状では困難で家庭用備蓄を「1週間分以上」とされ、巨大津波への対応も求められている、南海トラフ沿いで起きるとされる巨大地震（南海トラフの巨大地震）について、ワーキンググループの津波予想に携わった立場から、被害想定のポイントと対処のあり方について解説する。

【講演者】鈴木 進吾 助教（すずき しんご）

☆ 京都大学防災研究所附属巨大災害研究センター巨大災害過程研究分野 助教。平成18年3月、京都大学大学院情報学研究科博士後期課程社会情報学専攻研究指導認定退学。財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構・人と防災未来センター専任研究員を経て平成19年4月より現職。東日本大震災が発生する以前から南海トラフで巨大地震が起こった場合に発生する広域巨大津波の数値解析に関する研究に従事。京都大学博士（情報学）

4. 講演者を囲むQ&A

3人の講演者に対する質問・意見表明等を中心としつつ、ワークショップ参加者が自由闊達なディスカッションを行くことを通じて、自助・公助・共助の下での津波災害への備えと向き合い方に関する知見と意識の共有化を促進する。

III. 事前登録の方法

ワークショップへの参加は当日先着順を基本としますが、多人数の場合やご遠方からの参加されるご都合で事前登録をご希望の場合は、以下のお問い合わせ先までご連絡を頂けると幸いです。（ファックスの場合は下記の様式をご使用ください）

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所社会防災研究部門港湾物流BCP研究分野 小野／赤倉／横尾／西川
電話：0774-38-4182～84 ファックス：0774-38-4185 E-mail: dpri.kyoto@gmail.com

フリガナ			
お名前			
ご住所			
ご職業	左記番号をご記入下さい。	①会社員 ②公務員・団体職員 ③自営業 ④主婦・主夫 ⑤他大学の学生 ⑥高校生 ⑦本学教職員 ⑧本学学生 ⑨その他	
ご連絡先	電話:	Fax:	e-mail: